

事業番号	04 10 22	事業改善シート（26年度実施事業分）			■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	思春期保健事業				担当課	部局	健康福祉部
						課・室	こども・家庭課
総合5か年計画	プロジェクト	7－2 子育て先進県の実現 3 子育て支援体制の充実				E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開						
					実施期間	S63年 ～	

1 事業の概要

目指す姿	思春期特有の問題及び、性に関する悩み等に対する相談や正しい知識の普及を行うことにより、健康的で人間性豊かな母性、父性の育成が図られる。											
現状	・平成24年度の10代の人工妊娠中絶率は6.3(15歳～20歳未満の女性人口千対)。 ・平成25年度思春期ピアカウンセラー養成者数は23人。											
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 都道府県及び市町村における母子保健事業指針(H8. 11.20児発第934号) 信州保健医療総合計画(すこやか親子21) 高校生、専門学校生、大学生に対する健康教育は市町村では困難であり県が実施することが適している。									
	県民との協働による実施：検討中											
事業内容	① 成果目標 (H26) ・10代の人工妊娠中絶率6.3から減少 ・思春期ピアカウンセラー養成講座修了者数:511人・・・25年度の実績と29年度の目標数の差の4年間の平均人数											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目		実施方法	H26実施内容		H25 (当初)	H26 (要求)		H26 (予算案)			
	思春期クリニック		直接	保健福祉事務所において、医師、保健師等が思春期に関する相談を実施		303	303					
	思春期セミナー		直接	保健福祉事務所で、依頼のあった中学校、高校、専門学校等において性教育等を実施		—	—					
	思春期ピアカウンセラー育成		直接	・県下2カ所で、大学生、看護学生等を対象に思春期ピアカウンセラー養成講座を開催 ・4ヶ所の保健福祉事務所で思春期ピアカウンセラーの活動を支援		22	22					
				合計		325	325		0			
事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況				
	予算額	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26		H27 目標
		当初予算	382	382	325	325	目標			成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	382	382	325	325						
	Aの財源	国庫支出金						10代の人工妊娠中絶率	6.3	減少		
		県債										
		その他()										
		一般財源	382	382	325	325						
	決算額(B)		223	291								
概算人件費	職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20							
	概算人件費(C)	1,663	1,652	1,652	1,652							
	概算事業費(B(A)+C)	1,886	1,943	1,977	1,977							
指摘事項等への対応 □監査 □決算特別委員会 □県民協働による事業改善		(指摘事項等)					(対応)					
要求からの主な変更点												